

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 唐原

## 目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 12 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	運営に関する職員意見の反映	現在職員会議は、勤務時間内の出勤職員で行っているが、職員からの要望もあり、各フロア毎の会議を実施し、チーム介護と情報共有に取り組んでいく。	職員会議は、普段発言しない職員にとっても意見交換したり、情報を共有する大事な会議であるので、出来るだけ職員の参加を促し、ストレス発散の場でもあるので、職員の意見や要望、悩み事をしっかり聞いて、チームが一丸となって介護サービスに取り組んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回実施しているが、参加出来ない職員もいるので、訓練の回数を増やし、職員全員が訓練を経験し、目標タイムを設定し、夜勤者1名が、9名の利用者を安全に救出出来る取り組みをしていく。	非常災害時は何が起こるか分からないので、非常の職員との連携や、地域住民の協力を得て、利用者が安全に避難場所で待機できる体制を確保していく。また、賞味期限を確認しながら、非常食の備蓄を用意する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。